

SVNのリビジョンを返す関数の作成

手荒ですが、他に思いつかなかったので。

SubWCRev.exeをサブプロセスで開き、revisionナンバーをgetします。

windows,TortoiseSVNの場合を公開しますが、svnコマンドが普通に使えるlinuxなら同じようにできるでしょう。

```
import subprocess
def getSvnRevision():
    path = 'C:/home/pathToTheDir'
    #get revision
    cmd = ['C:/Program Files/TortoiseSVN/bin/SubWCRev.exe', path]
    p = subprocess.Popen(cmd,
                        shell=True,
                        stdin=subprocess.PIPE,
                        stdout=subprocess.PIPE,
                        stderr=subprocess.STDOUT)
    (stdouterr, stdin) = (p.stdout, p.stdin)

    #print res
    revision = 0
    while True:
        line = stdouterr.readline()
        if not line:
            break

        lineSplitted=line.rstrip().split()
        if lineSplitted[0]=='Last':
            revision = int(lineSplitted[-1])
            break
    ret = p.wait()
    return revision
```

埋め込む

```
revision = 1
```

とだけ書いたファイルrevision.pyを用意します。

これをコードから呼び出す。

```
from revision import * #これで変数revisionが普通に使えます。 print '(rev: '+ str(revision)+' )'
```

更新する

自分の場合は最終配布はpy2exeで考えてるので、以下のコードをsetup.pyの頭に入れておけば、ビルド時に最新のリビジョンナンバーがコードに埋め込まれるわけです。

先ほどの関数を呼び出し、最新のリビジョンをintでget,revision.pyに上書きします。

```
import getSvnRevision
rev = getSvnRevision.getSvnRevision()
o = open('src/revision.py','w')
o.write('revision = ' + str(rev))
o.close()
```

すごい馬鹿なことをしてるかも知れませんが、このコードは、配布exeには残らないのでまゝ動けばいいです。